

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社リョウワ					
代表者名	氏名	五味達也	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県茅野市米沢245					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	プリント配線板製造販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	1,926	1,868	2,026	2,141	1,793
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,740	3,627	3,937	4,141	3,457
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	4		3	3	3
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	200				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

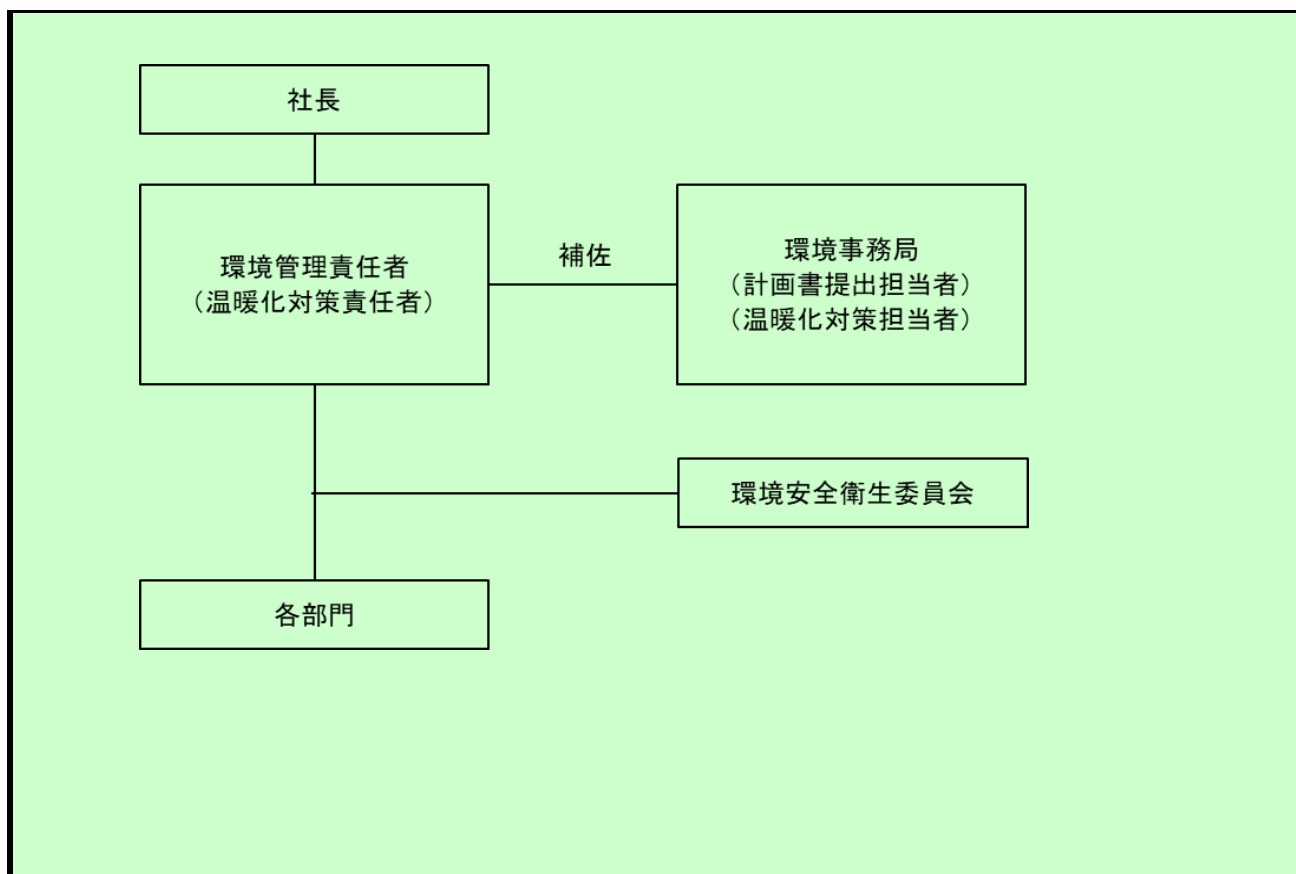
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	株式会社リョウワ 総務部 TEL0266-73-5470 8:15～17:15
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

私たちは、限られた資源を大切に使いながらプリント基板の製造に取り組み、常に環境との調和を考えた「地球に優しい製品づくり」を目指します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境安全衛生委員会 1回/月

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,740	t-CO ₂	売上高	2,934.00	単位	百万円
2019年度	調整後排出量	3,740	t-CO ₂	基準原単位	1.27	t-CO ₂ /	百万円
目標年度	目標排出量	3,627	t-CO ₂	目標原単位	1.23	t-CO ₂ /	百万円
2022年度	目標削減率	3.02	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	エネルギー使用原単位を年1%削減する。						
第一年度	排出量	3,937	t-CO ₂	売上高	3,368.00	単位	百万円
	削減率	-5.27	%	原単位	1.17	t-CO ₂ /	百万円
2020年度	調整後排出量	3,937	t-CO ₂	原単位削減率	7.87	%	
	削減率	-5.27	%				
排出量等の増減理由	増産により排出量は増加したが、原単位で見た場合には基準年度よりも排出量が減少しており、エネルギーの効率化が進んでいる。						
第二年度	排出量	4,141	t-CO ₂	売上高	4,584.00	単位	百万円
	削減率	-10.73	%	原単位	0.90	t-CO ₂ /	百万円
2021年度	調整後排出量	4,141	t-CO ₂	原単位削減率	29.13	%	
	削減率	-10.73	%				
排出量等の増減理由	生産稼働率の増加により排出量は増加したが、効率的にエネルギーを使用する事ができた為、削減率が増幅した。						
第三年度	排出量	3,457	t-CO ₂	売上高	3,824.00	単位	百万円
	削減率	7.56	t-CO ₂	原単位	0.90	t-CO ₂ /	百万円
2022年度	調整後排出量	3,457	t-CO ₂	原単位削減率	29.13	%	
	削減率	7.56	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	2023年1月からの半導体の急激な減産の煽りを受け、売上高が激減した状況で工場の稼働率を下げ集約生産を行い排出量の削減を図った。結果的に排出量は減少したが、対売上比率では固定エネルギー量に対し、売上高が追従できない状況となった。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	200	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	主要設備等の保全管理	2020～2022	10	2020	20
2	エネ起	310300	管理標準の作成	2020～2022	10		
3	エネ起	310400	エネルギーフローの作成 エネルギー消費原単位の管理	2020	10	2020	10
4	エネ起	310500	生産工程のエネルギー管理	2020～2022	10	2020	10
5	エネ起	350601	変圧器の需要率管理	2020～2022	23	2020	23
6	エネ起	350651	変圧器の負荷の統合	2020	30	2020	30
7	エネ起	380752	LEDの導入	2020	20	2020	5
8	エネ起	320303	蒸気配管の補修			2021	10
9	エネ起	330299	GHP劣化に伴うEHPへの設備更新			2021	10
10	エネ起	310500	集約生産により生産工程エネルギー管理			2022	10

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,740	1	3,937	1	4,141	1	3,457
1,500k1未満								
合計	1	3,740	1	3,937	1	4,141	1	3,457

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	4	3	3	3
合計	4	3	3	3
自動車総数	4	3	3	3
次世代車導入割合	100	100	100	100

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	極力、出張（移動）を抑え、排出効果ガスを削減する為にオンラインにて、顧客との打合せを行う。コロナ渦余波の状況で公共交通機関の利用は促進無し
自転車の利用促進	特に無し
来客者の交通対策	公共交通機関の利用と、省エネ対応車の使用を依頼する
物流の合理化	まとめ出荷による、出荷の回数抑制に取り組む

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	2004
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄